

2009年5月12日

ハイアールジャパンセールス株式会社

～ 冷蔵庫、洗濯機の世界シェア No.1 家電メーカー* ～

ハイアール、楽天イーグルス公式スポンサーで、ブランド認知を拡大

「Haier(ハイアール)」製品の日本での販売会社、ハイアールジャパンセールス株式会社(大阪府大阪市、代表取締役:田中利平)は、本年4月1日より12月末まで東北楽天ゴールデンイーグルスの公式スポンサー契約を締結、球場内広告や大手量販店でのイベントなどで、東北エリアにおけるハイアールブランドの認知度向上を目指します。

5月23日(土)には冠スポンサーとなる初めての試合「Haier ★ ハイアールナイター 東北楽天ゴールデンイーグルス VS 読売ジャイアンツ」が開催されます。また8月13日(木)にも「Haier ★ ハイアールナイター 東北楽天ゴールデンイーグルス VS 福岡ソフトバンクホークス」の試合が予定されています。12月末まで球場内3塁側ダグアウトなどにハイアール・ロゴが掲出される他、今後は、量販店店頭でのイベントなど、球場内外でのファミリーや女性を対象にしたプロモーションを予定しています。

ハイアールは現在、米国、欧州各国を始め世界165カ国において製品を販売しています。各国の消費者ニーズや文化に適した製品を一から開発することを強みとし、2008年には冷蔵庫、洗濯機で世界シェア第1位¹⁾にランクされています。日本国内で販売するハイアール製品も、「くらしにフィットする家電。ハイアール」をブランドメッセージとし、機能・デザイン・価格など日本市場のニーズに応えた製品を開発しています。

本年は、ブランド認知の向上施策の一つとして、同球団の公式スポンサーを通じ、注力商品である家庭用冷蔵庫や冷凍庫、洗濯機をはじめとする製品をアピールすると同時に、仙台を中心とした東北エリアにおけるブランド認知度向上と共に、イメージアップを図ります。

ハイアールおよびハイアールジャパンセールス株式会社について

ハイアールジャパンセールス株式会社は、中国山東省青島市に本社を置くハイアール社製品の日本における販売会社として2002年に設立され、今年度より新たなブランドコンセプトのもと、日本市場での販売を一層強化いたします。中国ハイアール社は、1984年に冷蔵庫メーカーとして事業を開始して以来、徹底した品質とサービスへのこだわりのもと、90年代よりエアコン、洗濯機、小型家電、黒物家電へと事業の幅を広げてきました。2008年北京五輪では、五輪史上初の白物家電スポンサーとして公認され、エコ家電をもって、大会の環境対策に貢献し、同年には、米国「Community Job Development(雇用機会創造賞)」を受賞するなどCSRにも積極的に取り組んでいます。

*洗濯機：ワールドワイド生産シェア(2007年実績)2008年2月発行の株式会社富士キメラ総研「2008ワールドワイドエレクトロニクス市場総調査」発表。

冷蔵庫：ワールドワイドブランド販売シェア(2008年実績)2008年12月Euromonitor発表。